



▲各町会でも防犯パトロールを実施中

議員 現在、本市は埼玉県で第3位の犯罪認知件数です。本市は新たに防犯対策室を設置し、市民、警察と共にその対策に乗り出しましたが、状況はどうでしょうか。

市民生活部長 市民の方々の意識づけと情報発信を中心とした活動を行っています。その内容としては、防犯対策のホームページの開設、1カ月ごとの全町会長あて地区別犯罪発生状況の送付、広報紙での特集記事の掲載、市民講座の開設等を行っています。

議員 市内における「オレオレ詐欺」の被害状況とその対策はいかがでしょうか。

市民生活部長 本年上半期で厳警察署に相談、届出等があった被害の件数は、相談487件中、実際に被害に遭われた方が23名でした。

対策としては、市の広報紙やホームページでの呼びかけ、窓口でのチラシ配布、町会の回覧板用のチラシの配布等を行っています。また、美木木地区住民の方へ集中してオレオレ詐欺の電話がかかった時期には、3日間にわたり防災無線を利用したオレオレ詐欺注意の放送を実施しました。

議員 次のことを検討してはどうでしょうか。

- ①中心市街地活性化法の積極的活用
- ②駅ビル等による駅前開発
- ③市内業者との連携と指導
- ④地域通貨の活用
- ⑤イメージキャラクターを利用したアピール。

市民生活部長 商店街の活性化を図るには、様々な工夫を商工会や商店会連合会等と協議をしながら行い、市内の事業意欲のある起業家の支援を図り、経営基盤の強化を図る必要があります。これらのご提案も、その中で検討・実施してまいります。

防犯対策室の活動と詐欺被害の予防

遠藤 英樹 議員

シルバー人材センターの発展・拡充を

青木 宏之 議員

- ①普及啓発活動の状況は
- ②仕事の内容について
- ③会員数と講習会の参加は
- ④就業と配分金の公平化は
- ⑤組織の拡充と職員配置は
- ⑥職群班、職域班の取組は
- ⑦就業の安全対策は

福祉部長 ①PRチラシの全戸配布、事業所の訪問活動を行っており、受注は大幅に増加しています。②公共では、公園の清掃や書類の封筒詰め等。一般家庭では植木剪定や除草など家事援助。事業所では、駐車場の管理や清掃作業。その他、高齢者の家事援助や



▲請け負った仕事は誠心誠意!

都市整備部長 ドイト前の一方通行道路は、平成16年、17年の2年で、また、新曽福祉センター前の道路は、平成17年度以降の工事計画により補修工事を行います。旭町山宮線などの歩道整備は、今年度予算で権利者の意向調査を行い、今後の整備の方向づけを行います。

議員 必要であると考えます。⑥平成17年度より予定し、会員と協議を進めます。⑦各講習会を通して徹底しております。

議員 ドイト戸田店(新曽)から南に伸びる一方通行道路、及び新曽福祉センター前道路は補修整備が必要です。また、市役所南通り、北大通り南側の歩道は、拡幅整備が必要です。

一般質問

都市ガス導入への取り組みは

本橋 健造 議員

議員 都市ガスの導入を容易にするため、ガス工事補助金条例の大幅な改正が必要と思いますが。

市民生活部長 上戸田地区への都市ガス導入後、20年近く経過し、現在とは社会状況等も変化していることから、条例のあり方について検討したいと考えています。

議員 区画整理事業を含めた新曽まちづくり事業に合わせ、都市ガス導入を推進すべきと思いますが。

都市整備部長 区画整理地内の地権者から、都市ガスの導入は可能かといった問い合わせは多く、潜在的ニーズは高いと認識しています。ガス事業者と協議し、区画整理事業での道路築造



▲各家庭で使用するガス販売の自由競争を

議員 自由競争を阻害していると思われるガス販売業者の販売方法等に対し、本市はどのような指導を行っているか伺います。

市民生活部長 業者間での公正な取り引きや自由競争を阻害する販売行為などの事実があれば、適切な方策をとるようお願いしたいと考えています。

プロパン販売業者等に対する支援策は

議員 消費者の急激な都市ガスへのエネルギー転換があった場合、プロパン業者等に対する支援策が必要ではないでしょうか。

市民生活部長 都市ガス導入に関する今後の検討結果を踏まえ、対応したいと考えています。



▲乗降客の多い戸田公園駅に通勤快速の停車を

議員 埼京線のダイヤ充実で本市は、通勤快速の戸田公園駅停車か、ある時間以降の通勤快速を快速に戻すようJRに要望しています。これに対し、JRは川越までの「速達性確保」を理由に快い返事をしません。

ところが、JRは大宮・新宿間という湘南新宿ラインというタイプの列車を10月のダイヤ改正で1.7倍にもなる大増発をします。この列車は新宿・大宮間でいえば、埼京線の通勤快速と同じ所要時間、あるいは、むしろ速いものもあります。大宮・川越間はすべて各駅停車です。そして、この間に新駅増設の予定もあります。

JRの言う速達性は湘南新宿ラインで十分満たされようとしているのではないのでしょうか。今後、JRは埼京線沿線利用者の利便性向上に重点を置いてダイヤ

の見直しをする時ではないでしょうか。夜間下りの通勤快速の快速化などJRとの話し合いで強く求めていくべきだと思いますが、どのような状況ですか。

総合政策部長 指摘のとおり、湘南新宿ラインの増強で埼京線の速達性の役割は弱まり、沿線地域に密着した生活路線としての役割を果たしていくことが望まれます。本市は、快速と各駅停車の増発を要望していくとともに、通勤快速の快速化についても粘り強く要望していきます。

議員 防災に向けて災害弱者(要援護者)の把握をしておくことが重要です。取りかかるべきではないですか。

福祉部長 重要性は理解しています。プライバシー保護を念頭に、非常時のルールづくりに取り組んでいきます。